



姉妹のジュエリーはまったくのお揃いではなく「さりげないペア」。お年頃の女の子のおしゃれ心を満足させてくれます。ゴールドの色合いと、普段使いにも対応可能なキュートなチャームがポイント。チャームにご興味のある方はRose Amann <http://roseamann.cart.fc2.com/> TEL 090-5113-7308 あささんまで。

## Earring

お姉ちゃんのラキークがつけているイヤリングは、片方ずつでチャームの違うユニークなデザイン。大きめノットでややロングにすることで、端正な顔立ちが引き立ちます。



## Bracelet

プレス部分をチェーンではなく、あえてノットにすることで、チャームとのバランスがとれた作品に。ちょっとやそっとでは壊れないところも、子供向けジュエリーにはぴったりです。

今回の撮影はダウンタウンのバッテリーパークにあるヨットハーバーで行われました。ジョギングやお散歩を楽しむ人と、ハドソン河を眺めるゆったりとした観光客たちで、こちらまでリラックスできる素敵なスポット。ニューヨークを訪れる方にはぜひお勧めしたい場所のひとつです。

「リトルプリンセス」。ノットの間に日本のスイーツ作家、Rose Amannさんに特別オーダーして作っていただいたチャームを入れていきます。昔伸びたアクセをつけてみたい年頃の女の子たちにも、「うちの子にあまり大人っぽ過ぎるデザインはまだちょっと」というお母さんにも、大満足のデザインです。

お母さんのケリーとお嬢さんのマチェラがペアで着けているのは、リボンモチーフのピアスとネックレスです。ヨーロッパ編みで作ったリボンの下にはピンクのベネチアンビーズを下げて、思いつきキュートさを表現してみました。

ニューヨークでもリボンアクセは流行しているものの、「大人が着られるデザインがなくて」という声をよく聞きますが、アクセはシンプル派のケリーからも、さりげなく揺れるピアスなら「ダークトーンになりがちな秋冬のファッションのポイントになるわ。お出かけだけでなくデイリーにも使えるから、とても気に入っているの」と、うれしいコメントが入っています。

お嬢さんのケリーとお嬢さんのマチェラがペアで着けているのは、リボンモチーフのピアスとネックレスです。ヨーロッパ編みで作ったリボンの下にはピンクのベネチアンビーズを下げて、思いつきキュートさを表現してみました。

## Earring

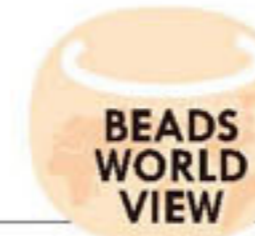


## Necklace

お母さんとのペアがとってもうれしいマチェラのネックレスは、ピアスより一回り大きいサイズのリボンとベネチアンで作りました。はっきり分かる大きさにした方が、子供受けもよいようです。

笑顔の素敵なケリーさんの職業は小学校の先生。「仕事柄キュートな格好がなかなかできなくて」というのが、ひそかな悩みの種だとか。ピアスのパーツもリボンという「ダブルリボン」とベネチアンビーズで、「大人可愛い」ファッションをこれひとつで完成させてしまいます。

かわいいアクセがお揃いなんて、  
とっても素敵。  
みんなで使う、NY・ジュエリースタイル。



# NEW YORK

ニューヨークとミラノ。世界の流行の発信地で活躍するジュエリーデザイナー&ファッションジャーナリストが、現地のとっておき情報をレポートします。

ジュエリーデザイナー・ゲネス多絵の「作って楽しむジュエリーライフ」第4回

## 今、NYでは「お揃い」がおしゃれ 親子で、姉妹でペアジュエリー

着こなし次第で、カジュアルにもドレスシーにもなるのが人気のチェーンメールジュエリー。

今回はこんなにキュートなペアジュエリーをご紹介します。

ゲネス多絵さんデザインのチェーンメールジュエリーは、色使いやモチーフなどがとてもチャーミングでファッションブルママも子どもも、つけるみんながハッピーになれるジュエリーです。



親子だからこそ、このスイートなポーズ！ デザインが同じアイテムというペアスタイルも、親子だとこんなに可愛く仕上がります。ヨーロッパ編みならではの繊細さでしっかり編み込んでできるふっくらリボンのデザインは、実はどちらを大人が着けても無理なく決まる優秀なアイテムです。



取材・記事  
Gennis Tae  
ゲネス多絵

チェーンメール作家。兵庫県生まれ。2003年、ニューヨーク大学大学院修士課程修了。大学院在学中に母から送られたビーズの本がきっかけで、ビーズ、ワイヤワークを始める。大手日系企業で秘書等を勤めた後、2008年自身のジュエリーブランドLMT (Lady Made Treasure, Inc.) を立ち上げる。

ニューヨークでの生活などを書いたブログも好評。ウェブサイトを

<http://ladymadetreasure.com>  
ブログ

<http://www.ameblo.jp/lmtny/>



Photo: Irina Smirnova  
<http://www.SigenPhotography.com>

## 親子、兄弟姉妹でジュエリーを

最近ニューヨークでよく見かけて気になっているのがペアジュエリー。少し前なら彼と彼女、あるいはご夫婦でのペアのプレスやネックレスが定番でしたが、この春あたりからセレブも住んでいるウエストヴィレッジや彼らの別荘の並ぶハンプトンズなどで流行り始めているのは親子、あるいは兄弟姉妹などのペアジュエリー。

子供のインニシャルネックレスなどを経て、どうやら今は「お揃い」がインなようです。

私のジュエリーブランド「LMT」でも「子供と私、どちらも気後れしないペアジュエリーを」あるいは「娘たちがつけても『おませ』にならないペアジュエリーを」というリクエストを頂くようになりました。そこでできたのがこの2種類のジュエリーです。

## 大人も子どももOKのおしゃれジュエリー

お姉さんのラキークと妹のケディストがペアで着けているのは、りんと葉っぱのチャームも愛らしいプレスレットとイヤリング。大小のノットで、子どもの細めの手首にも合うポリウレタンを出しました。その名も

チェーンメイルのリングの中に、天然石を入れてみました。秋・冬向けにオニキスを入れ、ボリュームのある華やかさを演出しました。春・夏だとターコイズとシルバーのコンビがおすすめ。誕生石を入れても素敵です。

ビーズ・ビー誌上講座

# 04 チェインメイル講座

講師 **ゲネス多絵** Gennis Tae

Chain Maille course

フローティング  
オニキスの  
ネックレス

仕上がリサイズ40~42cm、  
中心部分25.5cm



## Profile

チェーンメイル作家。兵庫県生まれ。2003年、ニューヨーク大学大学院修士課程修了。大学院在学中に母から送られたビーズの本がきっかけで、ビーズ、ワイヤワークを始める。大手日系企業で秘書等を勤めた後、2008年自身のジュエリーブランド LMT (Lady Made Treasure, Inc.) を立ち上げる。ニューヨークでの生活などを書いたブログも好評。問い合わせはウェブサイト <http://ladymadetreasure.com> へ



使用する道具&素材

やっここ、平やっここ、フレックスワイヤー (ファイン0.14インチ)、爪楊枝、ペーパークリップ

ジャンプリング (スターリングシルバー・16ゲージ10mm) 112個、(スターリングシルバー・16ゲージ5mm) 36個、オニキス (6mm) ?個、クラスプ



## Point!

最初の何段かをきっちり作れば、あとは繰り返すです。リングを引っ張らないよう、開け閉めに気をつけて。リングはやっここを使ってきっちり閉じます。

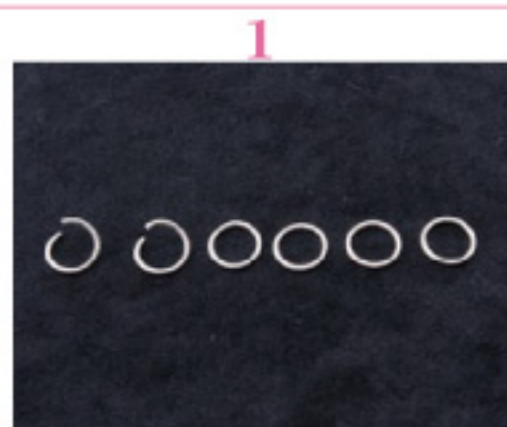
- この制作プロセス写真では、つなぎ方がわかりやすいように、ジャンプリングの色を変えて制作しています。また、オニキスのかわりに、見やすい色のビーズ「スターダスト」を使っています。
- すべての過程を写真で手順を細かく解説しました。



3 カチッという音がするまで、リングを閉じます。



2 開けてあるリングに閉じたリングを4個入れます。



1 あらかじめジャンプリングを開けた状態にして、何組か用意しておきます。

ジャンプリングで  
チェインメイル本体を  
作っていきます



7 2段目のリングを左右に開くようにして、さらに2つに分けます。



6 トップを2つに分けるように、前後に開きます。



5 目印となるペーパークリップをつけます。こうするとスタート地点がわかりやすくなります。



4 開けてあるもうひとつのリングを入れ、同じように閉じます。



11 同じように右側にも内側のリングを引っ掛けます。



10 左側のリングの内側サイドを、持ち上げるように引っ掛けます。



9 開けておいたリング (ゴールド) を、立っているリングに引っ掛けます。



8 こんな形になります。机の上で確認してみましょう。

Check!

**14**  ゴールドのリングを加えます。

**13-2**  向きを変えた写真です。上のリング（やっこに引っ掛けたリング）は2つであることがわかります。

**13-1**  ゴールドのリングを持つと、立っているリング（12で上にあつたリング）が左右に落ちます。

**12**  **Check!** 立ち上げた部分をやっこで持ってみると、こんな形になります。

**17**  真ん中の2つのリングを爪楊枝ですくい上げます。

**16-2**  正面を向けた状態です。

**16-1**  14で上にあつたリングを前後に開きます。

**15**  2つめのゴールドのリングを加えます。

**21-1**  この状態になっていればOKです。

**20**  右のリングを上のにせます。

**19**  下にあつたリングを上のにせます。

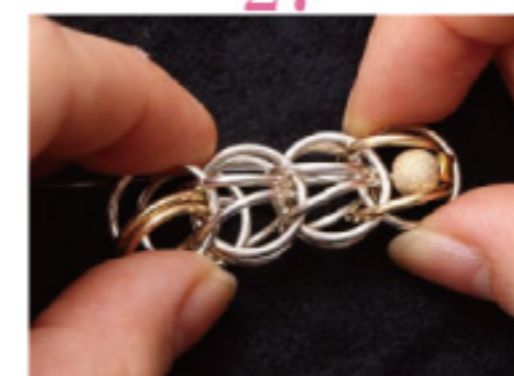
**18**  爪楊枝をはずしてゴールドのリングを入れます。

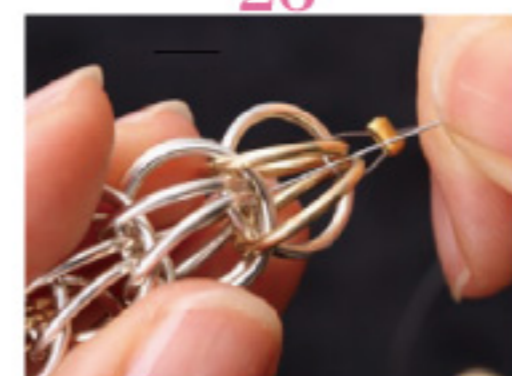
**23**  つぶし玉をつぶします。

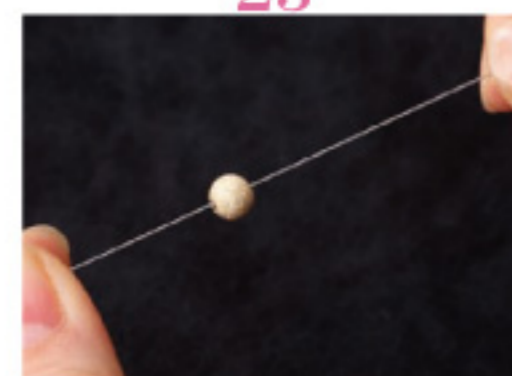
**22**  新たにゴールドのリングを加えます。


**21-2**  **Check!** 角度をかえてチェックしてみましょう。


リングの中にオニキス（ここではスターダスト）を入れます


**27**  リングの中央にスターダストが通りました。


**26**  リングの中心にワイヤーを通します。


**25**  スターダストをワイヤーに通します。

**24**  つけておいたペーパークリップをはずして、ゴールドのリングに丸めた部分を通します。

**30-2**  2つのリングに開いたゴールドのリングを通します。

**30-1**  同じようにスターダストを通します。

**29**  真ん中にフレックスワイヤーを入れます。

**28**  2つ目のスターダストを通します。

**33**  チェーンをつけ、クラスプをつけて完成です。ここでは16ゲージ5mmのリングを使っていますが、お好みのチェーンで仕上げてOK。

**32**  通したリングを閉じます。スターダストをリングの中に入れる、リングを左右に分けてつける、を繰り返します。

**31**  外側からリングを通します。

ネックレスを仕上げます

Column

**仕上りをドレスアップ**

チェーンメイルの本体（中心部分）は基本的にはお好きな長さで作ってください。

本体部分が約25cmくらいあると身につけたときにチェーンメイルが鎖骨から鎖骨にかけて美しく下がります。本体にはチェーンやリボンをつけて、細めのリボンをつけることでよりドレスシーな印象になります。

**作るときHINT**

1 最初にリングを開けておく  
作品を作る前に、少なくとも20〜30個はジャンプリングを開けた状態にしておく作業がスムーズです。リングは90度に開けておきましょう。

2 作業は手に持ったまま  
今回のような方がわかるように、新たに加えるリングはスターリングシルバーではなくゴールドを使い分けましたが、実際に作品を作るときはすべて同じ色のリングを使うこととなります。

そのため制作に慣れた方でも回機の上などに置くと、今やその作業（過程）がわからなくなることもあります。ある程度、形がはつきりしてくるまでは手に持ったまま作業されることをおすすめします。